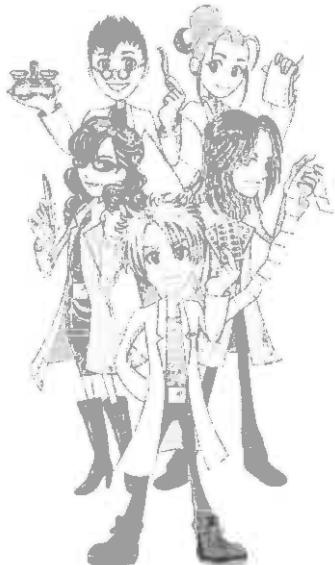


市町村職員等在宅医療・介護連携基礎研修（釜石会場）	資料7
平成28年10月26日	
長寿社会課 地域包括ケア推進担当	

市町村職員等 在宅医療・介護連携基礎研修



釜石会場

平成28年10月26日（水）
釜石情報交流センター

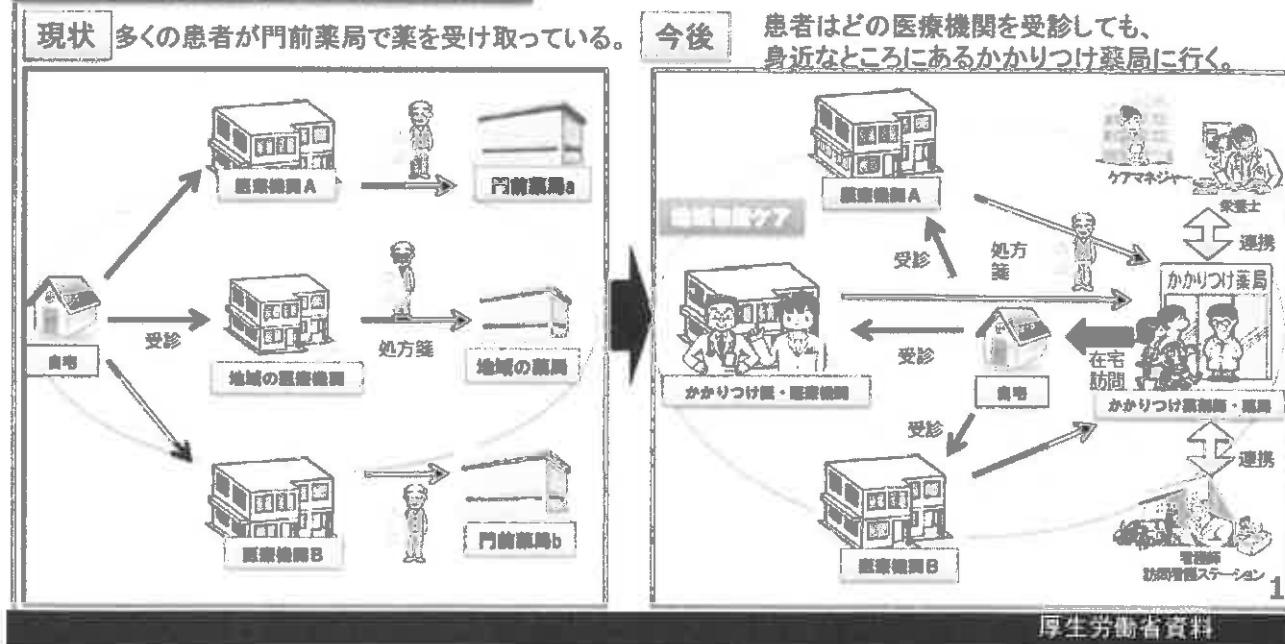
一般社団法人岩手県薬剤師会
中田義仁

1

医薬分業に対する厚生労働省の基本的な考え方

- 薬局の薬剤師が専門性を発揮して、ICTも活用し、患者の服薬情報の一元的・継続的な把握と薬学的管理・指導を実施。
- これにより、多剤・重複投薬の防止や残薬解消なども可能となり、患者の薬物療法の安全性・有効性が向上するほか、医療費の適正化にもつながる。

今後の薬局の在り方（イメージ）



かかりつけ薬剤師・薬局が持つべき3つの機能

- 地域包括ケアシステムの一環を担い、薬に関して、いつでも気軽に相談できるかかりつけ薬剤師がいることが重要。
- かかりつけ薬剤師が役割を発揮するかかりつけ薬局が、組織体として、業務管理（勤務体制、薬剤師の育成、関係機関との連携体制）、構造設備等（相談スペースの確保等）を確保。

服薬情報の一元的・継続的把握

- 主治医との連携、患者からのインタビューやお薬手帳の内容の把握等を通じて、患者がかかっている全ての医療機関や服用薬を一元的・継続的に把握し、薬学的管理・指導を実施。
- 患者に複数のお薬手帳が発行されている場合は、お薬手帳の一冊化・集約化を実施。

24時間対応・在宅対応

- 閉局時間外でも、薬の副作用や飲み間違い、服用のタイミング等に関し随时電話相談を実施。
 - 夜間・休日も、在宅患者の症状悪化時などの場合には、調剤を実施。
 - 地域包括ケアの一環として、残薬管理等のため、在宅対応にも積極的に関わる。
- (参考)・現状でも半分以上の薬局で24時間対応が可能。(5.7万のうち約3万の薬局で基準調剤加算を取得)
・薬局単独での実施が困難な場合には、調剤体制について近隣の薬局や地区薬剤師会等と連携。
・へき地等では、患者の状況確認や相談受付で、薬局以外の地域包括支援センター等との連携も模索。

医療機関等との連携

- 医師の処方内容をチェックし、必要に応じ処方医に対して疑義照会や処方提案を実施。
- 調剤後も患者の状態を把握し、処方医へのフィードバックや残薬管理・服薬指導を行う。
- 医薬品等の相談や健康相談に対応し、医療機関に受診勧奨する他、地域の関係機関と連携。

4

厚生労働省資料

かかりつけ薬剤師としての役割の発揮に向けて

～対物業務から対人業務へ～

患者中心の業務

- 対物業務
- ・処方箋受取・保管
- ・調製(秤量、混合、分割)
- ・薬袋の作成
- ・報酬算定
- ・薬剤監査・交付
- ・在庫管理

- 医薬関係団体・学会等で、専門性を向上するための研修の機会の提供
- 医療機関と薬局との間で、患者の同意の下、検査値や疾患名等の患者情報を共有
- 医薬品の安全性情報等の最新情報の収集

患者中心の業務

- ・処方内容チェック
(重複投薬、飲み合わせ)
- ・医師への疑義照会
- ・丁寧な服薬指導
- ・在宅訪問での薬学管理
- ・副作用・服薬状況のフィードバック
- ・処方提案
- ・残薬解消

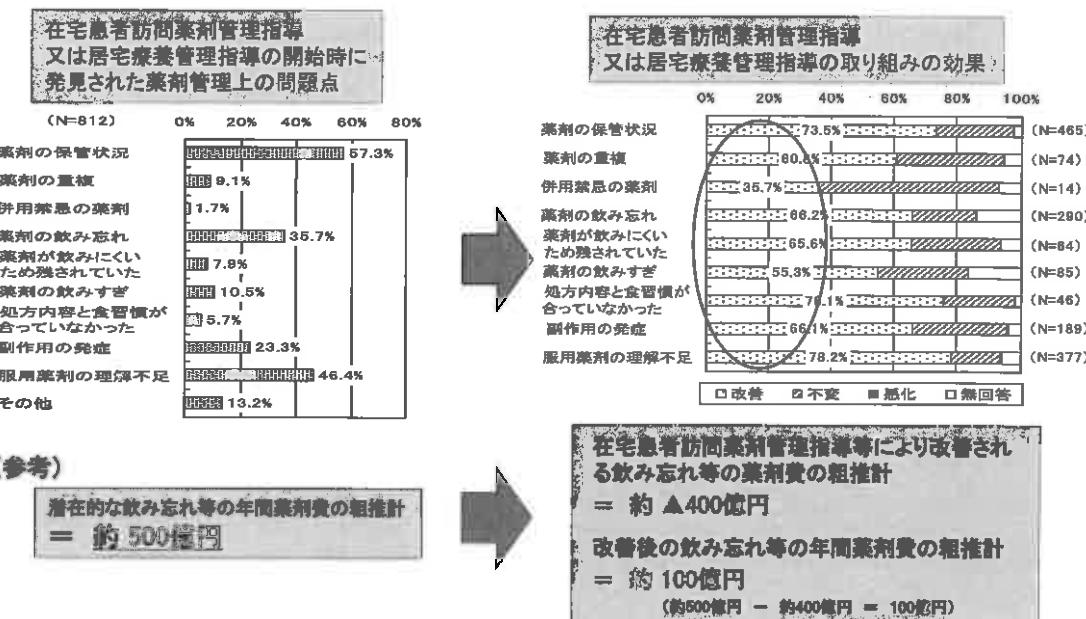
専門性+コミュニケーション
能力の向上

薬中心の業務

厚生労働省資料

5

居宅における薬剤管理の問題点と薬剤師による訪問指導の効果



出典)平成19年度老人保健事業推進費等補助金「後期高齢者の服薬における問題と薬剤師の在宅患者訪問薬剤管理指導ならびに居宅療養管理指導の効果に関する調査研究」

5

「残薬」の背景には? 解決方法は?

飲まない(飲めない)理由	対応策
①薬の整理がつかなくなつたため飲めない。	残薬や併用薬を、重複や相互作用、併用禁忌などに留意しながら整理する。用法の変更。
②何の薬か理解していないため飲まない。	薬効を理解できるまで説明。および、その理解を助けるための服薬支援をする。
③薬の副作用が怖いため、飲まない。	副作用について、恐怖心をとりつつ対応策を話し合い、納得して服薬できるようにする。
④特に体調が悪くないため、飲まない。 (自己調整)	基本的な病識や薬識を再度説明し、服用意義を理解していただく。
⑤錠剤、カプセル、または粉薬が飲めない。	患者ごとの適切な服用形態の選択と医師への提案。嚥下ゼリー、オブラート、簡易懸濁法などの導入提案。

6

日本薬剤師会資料一部改編

薬剤の影響は日常生活全般に波及



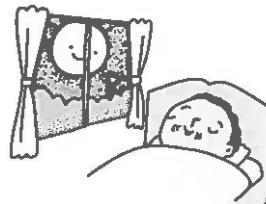
食 事



排 泄



運 動



睡 眠

薬剤を
リスク要因の
一つとして認識する

あれっ?
いつもと違う?

この薬を飲んでるので…

薬剤師にご相談ください

佐々木孝雄宮城県薬剤師会長資料

患者さんの情報

Eさん 女性 80歳 要介護2 自宅

(一軒家)に1人暮らし

訪問日 平成27年6月16日(水) 10時

疾患名 高血圧症 アルツハイマー型認知症(HDS-R:

12点) ドライアイ 便秘症

既往歴 くも膜下出血(H25.3)

OTC

ストナリニS(過年性のアレルギー性鼻炎 朝・夕2回)

コムレケア(機能訓練のあるデイの日は1日3回、他の日は寝る前1回)

タケダ漢方便秘薬(毎晩寝る前4錠)

大正漢方胃腸薬(1日3回毎食後に定期服用)

通常のバイタル

脈拍:72回/分 血圧:128/80mmHg 体温:36.5°C
SpO2:98% 体重42kg

介護保険利用状況

月	火	水	木	金	土	日
8:00						
9:00						
10:00						
11:00						
12:00	ダイヤビス		ダイヤビス			ダイヤビス
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00						
19:00						
20:00						
21:00						
22:00						
23:00						
24:00						

介護タクシー(通院) 居宅療養管理指導:1回/2週
配食弁当(夕のみ)

子供いない キーマンは隣の真に住む甥(来るのはケア会議の時だけ)

現在グループホーム入所待ち

一包化と薬カレンダーで自己服薬 ケアスタッフは服薬介助に関わっていない

生活の状況

デイの日以外はほとんど家から出ない。テレビを見たり縫い物をしていることが多い。

食事:朝はパン・バナナ・牛乳。昼は隣のコンビニで適当に。夕は配食弁当。

排泄:だいたい便秘。市販の便秘薬を愛用。夜はトイレに1回起きる。

睡眠:22時~5時 寝る前にストナリニを飲んだらよく眠れる。

運動:デイの機能訓練に積極的に参加する。雨でなければ隣のコンビニによく行く。

認知:物忘れが多い。よく鍋を焦がすので家の調理は禁止。最近増悪傾向。

服薬状況

処方

平成27年4月20日
 アダラートCR40mg 1錠 朝食後 28日分
 アリセプト5mg 1錠 朝食後 28日分

処方

平成27年5月1日
 ヒアレイン点眼液 5本 1日4回両眼

処方

平成27年5月18日
 アダラートCR40mg 1錠 朝食後 28日分
 アリセプト5mg 1錠 朝食後 28日分

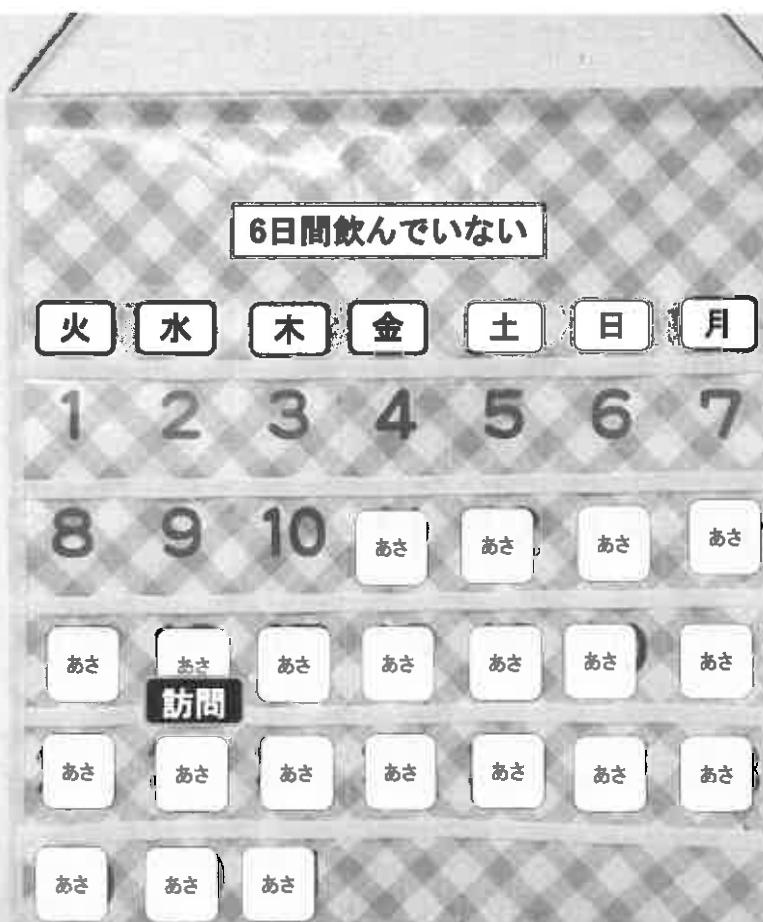
処方

平成27年6月8日
 アダラートCR40mg 1錠 朝食後 28日分
 アリセプト10mg 1錠 朝食後 28日分
 (アリセプト増量)



日本薬剤師会資料一部改編

E-1



日本薬剤師会資料

E-1

物忘れがひどくなり、薬が飲めなくなった

チェック項目	結果	評価	支援・行動計画(情報伝達)	
服薬状況	6月11日から薬が飲めていない ストナリニ:1錠×2回(毎日) 大正胃腸薬:1包×3回(毎日) タケダ便秘薬:寝る前4錠(毎晩) コムレケア:デイのある日は2錠×3回 デイのない日は寝る前だけ	6日間薬を飲んでいない	アセスメントの結果、物忘れが増え、自分で薬が飲めなくなつたと思われますので…	
Step1 五感チェック				
視覚	ダルそうな様子 顔面紅潮	高血圧? 脱水? 電解質異常? 風邪? 自律神経失調?	医師に対して ●服薬状況と症状を報告 ●今後の服薬支援方針を説明 ●OTCの服用状況を説明 ●カリウム値の確認	
聴覚	—			
嗅覚・味覚	—			
触覚	—			
Step2 体調チェック				
食事	頭痛がして食欲がなく、あまり食べてない	生活が困難な状況	ケアマネジャーに対して ●ケアスタッフによる服薬支援を依頼 ●デイのある日は施設で服薬 ●ヘルパーを午前に変更?用法を変更? ●木・日の介助を検討? ●介護付施設への入居を検討	
排泄	便秘薬4錠飲んでちょうど良い 排尿は問題ない			
睡眠	ストナリニを飲めば鼻が通って眠れる			
運動	頭痛とダルいのとで、動きたくない			
認知	最近、急に増悪 物忘れが増えている 同じことを何回も話す 失敗を取り繕う			
Step3 バイタルチェック				
血圧	156/98mmHg	薬の効果が確認できない	OTC関連 ●ストナリニ 抗コリン作用でドライアイが増悪しているのでは? 抗コリン作用で便秘が増悪しているのでは? 抗コリン作用がアリセプトと拮抗しているのでは? α 刺激作用が脳出血を誘発しないか? ●ストナリニ以外は全て甘草を含んでいる	
呼吸音	正常 副雑音なし	—		
脈拍	72回/分 不整なし	—		
呼吸様式・数	正常 18回/分	—		
SpO2	98%	—		
体温	36.5°C	—	→通年性アレルギー、不眠、便秘、膝筋痙攣とも、まとめて主治医に相談できるようになさりたい 日本薬剤師会資料	
意識	清明	—		
その他のフィジカル				
心音	(本研修では実施しません)	—		
浮腫	なし	—		
体重	42kg	—		
その他				

平成27度医科薬科同行訪問 テーマ：フィジカルA



薬剤師の役割
調剤した薬の効果
や副作用をモニタリングする。薬剤師によるフィジカルアセスメントは
これから必要になってくる。



チームかまいしスライド